



みんなで創った”学年行事”!! —”節目”としての3学期—

先月は寒波が到来し、厳しい寒さが続きました。温かい春の訪れが待ち遠しい今日この頃です。

本年度も残すところ、あと約1か月となりました。「一年の計は元旦にあり」という言葉がありますが、学校の年度は4月1日がスタートです。3学期は本年度を振り返り、新年度の目標や計画を立てる大切な時期といえるでしょう。3学期は、令和6年度の締めくくりの時期であるとともに、令和7年度に向けての準備の時期となります。3学期は”ゼロ学期”と言われることもあります。ゴールラインとともにスタートラインとなり、節目の時期となります。「節」の字は竹かんむりです。竹は、節があるからこそ、より力強く、より大きく、よりしなやかに成長していくといわれます。節目となる、この時期の過ごし方が今後の飛躍に大きくつながっていくのではないのでしょうか。年度が変わることにより、学びの環境も変化します。気ぜわしく感じることもあると思いますが、あせらず、じっくりと丁寧な準備を進めていってほしいと願っています。

さて、2月に各学年の「学年行事」が開催されました。1年生はスポーツ大会、2年生と3年生は有志による舞台発表会が行われました。当日は、どの学年行事も生徒たちが中心となって企画・運営されました。2学期の体育大会や合唱コンクール、文化祭と比べて、準備の期間は短かったのですが、どの学年行事も、大いに盛り上がり、内容もとても充実していました。生徒たちの個性や頑張りが光るとともに、それぞれの学年らしさが存分に発揮されていました。本年度の集大成とともに来年度に向けての大きなステップとなりました。



1年生 FGC タナベンピック 78



2年生 TANABE's GOT TALENT



3年生 TANABE 76FES

卒業式(3月14日)を間近に迎えて —田辺中をリードする76期生!—

3年生は、私立高校や大阪府公立高校特別入学者選抜の入学試験が終わり、現在、3月に行われる大阪府公立高校一般選抜に向けての準備を進めています。併せて、卒業式に向けて準備も行われています。すでに進路先が決定した人もありますが、チーム76期生として、毎日の学校生活を真摯に、また真剣に過ごしています。3年生の背中を追う1年生、2年生の後輩たちにも力強く「バトン」が手渡されようとしています。田辺中学校での思い出や学んだことを胸に刻みながら、力強く一步を踏み出してほしいと願っています。

